



上石小だより

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 8 号
令和元年 12月 2日
練馬区立上石神井小学校
校長 井口 洋

「一人一人を大切に」

校長 井口 洋

11月22日(金)23日(土)に実施した本校の展覧会に、延べ1000名以上の保護者・地域の皆様にお越しいただきありがとうございました。展覧会は、運動会や学芸会と違い、特別に時間割を組んで作成するという事は無く通常の図画工作及び家庭科(5・6年生)の授業中に作成したものです。どの児童も個性を發揮し、素晴らしい作品を展示していました。展覧会初日の22日(金)は、児童が作品を見学する時間とし、作品の鑑賞をしました。自他の作品を鑑賞することで、自分や友達の優れた個性を認め合い、学習への意欲をもたせることをねらっています。



また、本年度は、23日(土)に「ギャラリートーク」として6年生全児童が「上石子ども学芸員」となり、各学年の作品を来場された方々に解説する活動を行いました。この活動は「コミュニケーションの力を高めるとともに、最高学年としての自覚を高めること。」と「他の学年の作品をよく見たり、作品の過程を取材したりする活動を通して鑑賞の能力を伸ばすこと。」をねらいとしています。当日は、子供たちに「解説をお願いします。」と声をかけてくださったり、温かいまなざしでその様子を見守ってくださったり、「ありがとう」「分かりやすかったよ」等と励ましの言葉をいただくなど、子供たちの励みとなり重ねて感謝いたします。



「上石子ども学芸員」による説明

11月は東京都で取り組む「ふれあい(いじめ防止強化)月間」でした。本校も、「練馬区いじめ一掃プロジェクト」の取り組みとして、「いじめ防止ポスター」の作成を全校児童が行いました。「いじめている人へ訴えるもの」「いじめられている人への助けや支えとなるようなもの」「周りで見ている人へ訴えるもの」「友人関係に関するもの」等、様々な側面からの作品があります。各学年廊下等に掲示してありますので、14日(土)の学校公開等で御来校の際に、ぜひ御覧ください。

12月行事予定

- 3(火) 1年 防犯教室
- 1.2年生保護者会 5時間授業(1.2年)
- 4(水) 3.4年生保護者会
- 5(木) 5.6年生保護者会 5時間授業(5.6年)
- 6(金) 6年 防災教室(6校時)
- 9(月) クラブ
- 11(水) 避難訓練 中休み
4時間授業
(5年2組のみ研究授業のため5時間授業)
- 12(木) たてわり給食・遊び
- 13(金) 6年 上石神井中学校見学会(5.6校時)
- 14(土) 学校公開 月曜時間割4時間
6年 租税教室
- 17(火) 5年 社会科見学 1年 保育園交流
- 18(水) 1年 保育園交流
- 19(木) 3年 社会科見学
- 20(金) 6年 能楽教室(5.6校時)

- 20(金) 給食費引き落とし日
- 23(月) クラブ
- 25(水) 2学期終業式 給食終 5時間授業
- 26(木) 冬季休業日始～1月7日(火)まで

20日は**今年度最後の給食費引き落とし日**です。不足がないよう、前日までに口座の残高確認をお願いいたします。

1月行事予定

- 8(水) 3学期始業式 給食始 委員会
4時間授業(1～4年) 5時間授業(5.6年)
6年 発育測定
- 11(土) 学校公開 火曜時間割4時間
リトルティーチャー
校内書き初め展始
- 18(土) 区小学校連合図工展(～23日)
練馬区立美術館にて

火災の恐ろしさを実感した煙体験（５年）

11月8日に煙体験を行いました。本校では、火事で発生する煙の恐ろしさを知り安全な避難への意識を高めるために、毎年石神井消防署の方にお越し、5年生が体験をしています。当日は、石神井消防署より3名の方が来校し、第2音楽室を締め切って机で道を作り、体験用の煙(無害)を充満させた中をどのように逃げたらよいか学ぶ体験をさせていただきました。

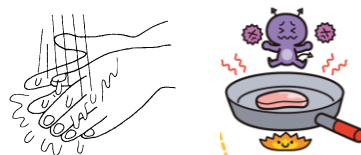
まず、有害な一酸化炭素は空気よりも軽く、上の方に行くから低い姿勢で逃げるのが大切だという話をしていただき、避難時のスローガンとしてよく聞く「お・か・し・も(おさない、かけない、しゃべらない、戻らない)」の確認をしました。「姿勢を低くし、ハンカチを口に当てること」「煙が充満し視界が見えなくなるから、左手で机を触りながら、3人がくっついて進むこと」「有害でない煙を使っているから安心し、決して走らないこと」などの注意事項を伺った後、3人ずつ教室に入って行きました。子供たちは、「部屋は真っ白で、目の前の机以外何も見えなかった。」「結構道のりが長くて、体験と分かっていただけけど怖かった。」「体をかがめて進んだので、腰が痛くなった。歩くのがとても大変だった。」「ドキドキした。万が一火事などにあってしまったら今日の体験を生かしたい。」等の感想をもち、火災の恐ろしさを実感し有意義な体験となりました。

あいさつ運動

11月5日(火)～8日(金)上石神井中学校と連携をし、「あいさつ運動」を行いました。代表委員会を中心に、5年生・6年生の有志の児童、上石神井中学校の生徒会役員の生徒と、上石神井小学校の東門・西門、昇降口、上石神井中学校南門、正門に立ち、今年度は「あいさつすれば笑顔の花ひらく」をめあてに取り組みました。生徒会の生徒がペットボトルキャップ回収も行ってくれました。小学生・中学生と一緒に挨拶運動に取り組むことで、普段は関わりの少ない中学生とも交流することができました。中学生は目線を下げて、小学生は一度立ち止まりながら挨拶する姿が見られました。これからも挨拶を続け、上石神井小学校・中学校ともに、気持ちのよい挨拶のあふれる学校にしていきたいです。

給食室から

年間の食中毒の患者数の約半数はノロウイルスによるもので、12月から1月の発生がピークとなる傾向があります。予防のために、調理・食事の前・トイレの後は石けんでしっかりと手洗い、加熱が必要な食品は中心部までしっかりと加熱するようにしましょう。



令和元年も残りわずかとなりました。今後も、子どもたちのたくさんの笑顔が見られるように、安心・安全でおいしい給食作りに取り組んでいきます。御家庭でも給食の話題を取り上げてみてください。

12月の生活目標 身のまわりの整理・整頓をしよう

今月は、自分の身のまわりの整理・整頓を重点にします。自分の机やロッカーの中をいつもよりも意識して整理するように、冬休み前には持ち物を計画的に持ち帰るように、声をかけていきます。さらに、みんなが使用する校内の公共の場所も、感謝の気持ちを込めて丁寧に掃除していきます。このようにして、気持ちよく一年の締めくくりができるように取り組んでいきます。

御家庭でも、すすんでお手伝いや仕事ができるよう相談して、家族の一員としての責任が果たせる機会をつくっていただければと思います。